



情報提供日	平成 29 年 7 月 25 日 (火)	
担当課	担当者	電話番号・問合せ先
全体：村民課 メディア： 地域振興課	村民課長・今井明德  地域振興課長・桂川憲生	TEL 0574 (78) 3111 (村民課内線 110) (地域振興課内線 280)

終戦記念日に、70 余年を経て寄せ書きの日章旗が返還されます。

## ＜安江定男<sup>みこと</sup>命 寄せ書き日章旗返還式＞

第二次世界大戦末期、東白川村出身の安江定男氏が戦死された場所に居合わせた元アメリカ海兵隊員のマーヴィン・ストロンボ氏が寄せ書きの書かれた日章旗を持ち帰り、以来 70 余年にわたり保管されていました。

今回、日章旗の返還について支援を行っている NPO 法人 OBON SOCIETY (オボン・ソサエティ) がマーヴィン氏から依頼を受け遺族を捜したところ、同村五加の安江辰也さんの兄であることが判明し、両家の希望によりマーヴィン氏から安江氏に直接日の丸を返還する「安江定男命寄せ書き日章旗返還式」を行います。

### 記

1. 日 時 平成 29 年 8 月 15 日 (火) 10:30～11:30
2. 場 所 はなのき別館ふれあいホール  
(住所：岐阜県加茂郡東白川村神土 606 番地)
3. 主 催 東白川村遺族会 (会長：村雲次郎)
4. 出席者 マーヴィン・ストロンボ氏、安江辰也氏、慰霊塔奉賛会役員、  
遺族会役員、関係者等約 60 名
5. 次 第 別紙のとおり

以上

## 【参 考】

### 1. 概要

東白川村五加出身の故安江定男氏は、第二次世界大戦末期に激戦の中お亡くなりになりました。その場所に居合わせた元アメリカ海兵隊員のマーヴィン・ストロンボ氏が寄せ書きの書かれた日章旗を持ち帰り、以来 70 余年にわたり保管されていました。その間、遺族の方にその旗を返還しようと試みましたがその望みは叶えられませんでした。

この度、日章旗の返還について支援を行っている NPO 法人 OBON SOCIETY (オボン・ソサエティ) がマーヴィン氏から依頼を受け遺族を捜したところ、岐阜県高山市の飛騨護国神社田中宮司様のご助言もあり、同村五加在住の安江辰也氏の兄であることが判明。

貴団体から連絡を受けた弟の辰也さんは「マーヴィンさんが兄の最期などについてご存じであれば聞きたい」と伝え、それを聞いたマーヴィンさんは「できれば自分で旗を手渡して、定男さんのことについて直接伝えたい」と希望され、今回の直接返還となりました。

### 2. 団体や人物などの説明

#### ◇(故) 安江定男氏

昭和 18 年 7 月臨時召集により中部第 4 部隊(岐阜歩兵第 68 聯隊補充隊)に入隊。

マリアナ諸島方面守備隊に転属のため、同諸島サイパン島に上陸守備の任務に就く。米軍のマリアナ諸島への進攻により連日激戦となり、昭和 19 年 7 月 18 日の戦闘に於いて戦死。(所属部隊はサイパン島にて玉砕す。)享年 25 歳。(平和の礎より)

#### ◇マーヴィン・ストロンボ氏

現在 93 歳、アメリカモンタナ州在住で元海兵隊員。太平洋戦争末期の 1944 年 7 月にサイパン島から安江定男命の寄せ書き日の丸を持ち帰り、現在まで保管している。

#### ◇安江辰也氏

故安江定男氏の弟。現在 89 歳。農業。

#### ◇NPO 法人 OBON SOCIETY ※ 団体の詳細資料をご希望の場合はお問合せ下さい。

2009 年にレックスと敬子のジーク夫妻によって設立(オレゴン州)された非営利団体。第二次世界大戦での遺留品を日本の親類縁者に返還するサポートをしています。

2017 年 3 月までに 245 枚以上の寄せ書きの日の丸捜索に携わり、89 枚の旗をご本人、ご遺族、または兵士の出身地域へ返還しています。

団体の代表であるジーク・敬子氏自身も先の大戦で祖父を亡くした遺族であり、祖父の戦死後 62 年の折にカナダ人が持っていた祖父の寄せ書き日ノ丸を返還されたのをきっかけに、「このように故郷に還れずにいる旗が他にもあるのでは…」と思うようになり、歴史研究家の夫レックス・ジーク氏とともに団体を発足しました。

## 【次 第】

### 安江定男命日章旗返還式

#### ○参加者（約 60 名）

- ・マーヴィン・ストロンボ氏、マーヴィン氏の関係者 4 名程度
- ・安江辰也氏、故安江定男氏の遺族 5 名程度
- ・OBON SOCIETY 関係者（日米 10 名程度）、奉賛会・遺族会役員など

#### ○式次第（司会進行：遺族会役員）

10：30～ 開会の言葉（今井慰霊塔奉賛会長）

遺族会長あいさつ（村雲遺族会長）

マーヴィン・ストロンボ氏、安江辰也氏、ご両家の紹介

OBON SOCIETY の活動について（代表：レックス・ジーク氏）※別紙

日章旗返還（マーヴィン・ストロンボ氏から安江辰也氏へ）

マーヴィン氏の話（当時の話を本人から語っていただきます）

安江辰也氏のあいさつ（あいさつ後、ご両家の握手やハグを予定）

OBON SOCIETY から感謝の言葉（共同代表 敬子・ジーク氏）

今井俊郎東白川村長あいさつ

閉会の言葉（大坪遺族会副会長）

～11：30 記念撮影

※記念撮影終了後は、慰霊塔前に移動し、「戦没者並びに満州開拓物故者を慰霊し平和を祈念する行事」に参加予定

※次第は現在のものであり、多少変更することがあります。

#### 《参考》「戦没者並びに満州開拓物故者を慰霊し平和を祈念する行事」次第

11：30～ 開式の辞（神土区長）

祭事（修祓、斎主一拝、献饂、斎主祝詞、玉串奉典、撤饂、斎主一拝）

正午 黙禱

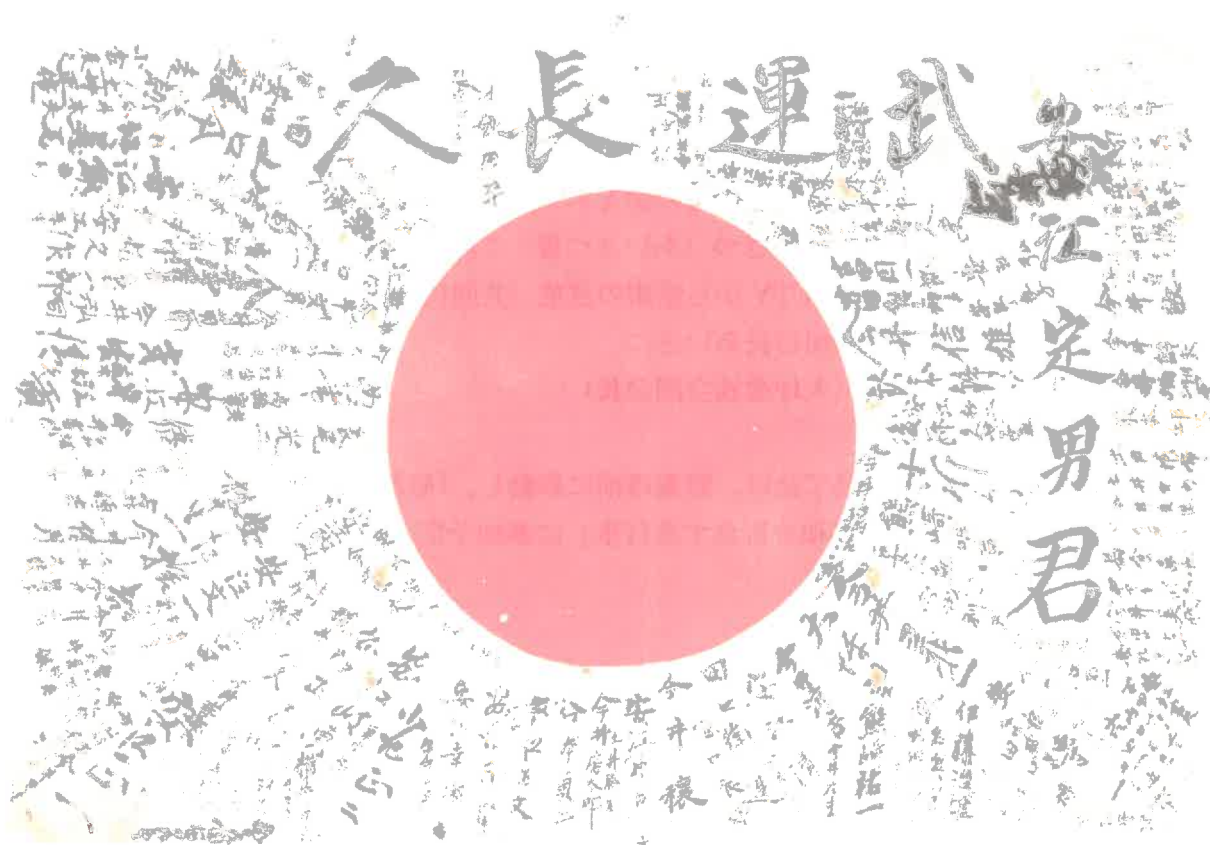
献花、あいさつ（慰霊塔奉賛会長、遺族会長、村長）

～12：15 閉会の辞（越原区長）

## 8月15日の日程

- 9:18 高山線白川口駅に到着。村のマイクロバスにて式典会場（はなのき別館）へ移動。  
(式典開始まで休憩)
- 10:30 日章旗返還式典
- 11:30 戦没者並びに満州開拓物故者を慰霊し平和を祈念する行事に参加予定
- 13:00 昼食（こもれびの里「味彩」を予定）
- 14:00～16:15 フリータイム（マーヴィン氏の希望があれば墓参りなど）
- 16:51 高山線白川口駅発。宿泊先へ

### 【返還される予定の日章旗】



この旗には、安江定男君の武運長久を願う、親類縁者や出征前に交流のあった村の方々、約 180 人の署名がしてあります。